

# 安城ロータリークラブ



# 週報

【 No.553 2012/7 第3例会 】

例会日: 毎週金曜日

例会場: 碧海信用金庫本店 3F  
安城市御幸本町 15-1

TEL: 0566-75-8866

FAX: 0566-74-5678

Email: [anjo-rc19580206@katch.ne.jp](mailto:anjo-rc19580206@katch.ne.jp)

HP: <http://www.anjo-rc.org>

2012年7月20日(金) 12:30~13:30

司会者: 近藤裕保君

ソング: 「それでこそロータリー」

卓上花: スカシ百合

ゲスト: なし

ビジター: なし

2012-2013年度 RI テーマ:

Pease Through Service 「奉仕を通じて 平和を」

クラブテーマ:

親睦から奉仕へ。そして奉仕を通じて平和を。

■会長: 大見 宏

■幹事: 石川 義典

■クラブ会報: 成田孝則・松本隆利・青山竜也

■創立日: S33年1月10日

■RI加盟認証日: S33年2月6日



## ■会長挨拶

大見宏会長

### 《報告》

- ・7月16日 第23回インターアクトクラブ年次大会  
於 アイプラザ宮  
テーマ 「絆」～世界をつなぐ私たち～
- ・7月17日 高浜ロータリークラブ訪問(地区大会のPR)
- ・7月17日 中部経済新聞取材

### インターアクトクラブ年次大会

(大見宏会長と藤井英樹新世代奉仕委員長)



(年次大会の様子)

- ・猛暑が続きます。夏はこれからですので、体調にお気を付け下さい。
- ・週報を作成しました。ご確認ください。
- ・安城RCのゴングが修理から戻ってきました。先週まで三河安城RCの借り物で思い切って叩けませんでした。今週からしっかりと叩くことができます。
- ・インターアクトクラブ年次大会に藤井英樹新世代奉仕委員長と出席して来ました。
- ・中部経済新聞から、今年度会長方針の取材を受けました。

### 《ご紹介》

- ・本日の中部経済新聞に、成瀬介宣君が掲載されましたのでご紹介いたします。  
成瀬さんは料理に興味があるようで、料理は男もできなければいけないと思います。  
料理の同好会を立ち上げて頂ければ、私は是非参加させていただきます。



## 《あいさつ》

自動車運転過失致死傷・危険運転致死傷についてお話ししたいと思います。

昨日のニュースでも、トップニュースで取り上げられていたと思いますが、昨日、京都地裁で亀岡市の暴走事故について第1回公判が開かれました。18歳の少年が、集団登校の小学生の列に車がつっこみ、合計10人の児童らが死傷し、3名が亡くなりました。この事件についての裁判が昨日ありました。18歳の少年が前日の夜から、パチンコ、バッティングセンターなどで遊びほうけて、そのうえ、ほとんど寝ずに、無免許で居眠りをして事故をおこし、大きな被害が出ました。この事件では、遺族の方(被害者の方)は、なんとか危険運転致死傷で起訴してくれないかと京都地検に嘆願をし、合計で20万人以上の署名を集めました。結果的には京都地検は危険運転致死傷での立件を断念して、自動車運転過失致死傷と道路交通法違反の二つで起訴しました。問題は、自動車運転過失致死傷と危険運転致死傷はどういう罪なのか。大きな違いは、危険運転致死傷⇒故意の罪。自動車運転過失致死傷⇒過失(不注意で事故をおこした)そこが大きく違います。法定刑が格段に重くなってきます。危険運転致死傷は2000年に神奈川県であった交通事故がきっかけで、被害者の方々が「なんとかもっと重い処罰規定を作ってほしい」という声が出て、2001年に新しい罪ができました。内容を大きく分けると5つの刑があります。①酩酊運転(飲酒・薬物)②制御困難な場合の運転(時速50kmオーバー等)③未熟運転(今回問題となった運転)無免許・居眠り・運転技能がない場合④妨害運転(意図的に進路を妨害する運転)⑤信号無視。

今回の事故の遺族の方(被害者の方)は、なんとか危険運転致死傷と認めてほしい、厳罰にしてほしいと声をあげたのですが、残念ながらそこまで行かなかった。

しかし、厳罰化が必ずしも良いとは言えないと思います。たとえば、厳罰を科せられるため、ひき逃げが増えていることもあります。被害者の尊重も必要ですが、他方で、加害者(運転者)に責任を取らせる、応報刑と更生させる教育刑の2つあります。重く処罰するものではなく、その人が更生できるように必要な刑罰を科する必要があると思います。

このあたりは、両側面から、いったいどういう処罰にして行くのかを考えて行かなければならないかが今の考える視点ではないかと私は思います。



## 《老若男女の法律豆知識②》

### 自動車運転過失致死傷罪(刑法第211条2項)

自動車の運転上必要な注意を怠り、よって人を死傷させた者は、7年以下の懲役若しくは禁錮又は100万円の罰金に処する。ただし、その傷害が軽いときは、情状により、その刑を免除することができる。

### 危険運転致死傷罪(刑法第208条の2)

- 1 アルコール又は薬物の影響により正常な運転が困難な状態で自動車を走行させ、よって、人を負傷させた者は15年以下の懲役に処し、人を死亡させた者は1年以上の有期懲役に処する。その進行を制御することが困難な高速度で、又はその進行を制御する技能を有しないで自動車を走行させ、よって人を死傷させた者も、同様とする。
- 2 人又は車の通行を妨害する目的で、走行中の自動車の直前に進入し、その他通行中の人又は車に著しく接近し、かつ、重大な交通の危険を生じさせる速度で自動車を運転し、よって人を死傷させた者も、前項と同様とする。赤色信号又はこれに相当する信号を殊更に見放し、かつ、重大な交通の危険を生じさせる速度で自動車を運転し、よって人を死傷させた者も、同様とする。

- \* 本日例会終了後会議室にて第1回クラブアッセンブリーを行います。
- \* 本日地区大会実行委員会を例会終了後応接室にて行います。
- \* 本日皆出席表彰をいたします。
- \* 先日の入会式写真できました。お持ち帰りください。
- \* 7/27(金)歴代会長会議を行います。懇親会は18:00～川本です。
- \* 7/26(木)京和カントリー倶楽部にて安城ゴルフコンペが行われます。
- \* 地区大会、安城RCは全員登録・全員参加になりますが、用事等で欠席されます方のため、出欠確認をさせていただきます。お仕事がたくさんありますので地区大会へのご協力をお願いします。



## ■ 委員会報告

### 《2011～2012 年度 出席委員会兼松信吾君》

安城ロータリークラブ皆出席者名簿(敬称略)

42年 原田慶三郎 35年 杉浦 實 32年 加賀昭成

29年 横田秋三朗 28年 加藤 弘 23年 成瀬介宣

21年 竹内通裕・細井英治 18年 清水正幸 17年 沓名俊裕

16年 丸山光夫 14年 大嶽岩雄・永谷文人・磯貝廣治

12年 川合昭道・石川 博 11年 大見 宏

10年 石原 昭・横山真喜男 8年 石川義典・小野内宣行 7年 都築雅人・神谷 研・戸谷 央

6年 奥田法行 5年 藤井英樹・深津正則 3年 寺部 暁・富岡里美・市川 護・山口 研・内藤教恵

2年 杉山淳一 1年 福田雅美・成田孝則・近藤裕保・兼松信吾 新田高広・恒川憲一・青山竜也



### 《新世代奉仕委員長 藤井 英樹君》

#### 1. インターアクトクラブ年次大会の報告

第 23 回インターアクトクラブ年次大会が 7 月 16 日(月)海の日にアイプラザ一宮で開催され大見 宏会長と共に出席しました。「絆」～世界をつなぐ私たち～ のテーマで、15 の IAC から発表がありました。 昨年の安城市文化センターでの年次大会の内容が好評だったことより、本年度も昨年同様、全員がステージ上から情報を発信するやり方で行われました。多くのクラブで東日本大震災関連のボランティア活動が取り上げられ、また、地域社会や福祉施設などへの工夫を凝らした活発な奉仕活動が報告されました。我が安城学園高校 IAC もこれらを元気に発表していました。若者が等身大の社会的テーマを決め、これに全力投球で立ち向かっていく様子に、印象的で好感が持てた年次大会でした。

#### 2. 新世代奉仕委員会からのお知らせ

インターアクト海外派遣研修が 7 月 23 日～31 日、ハワイで行われます。安城学園 IAC から 2 名参加します。

9 月には報告会を予定しています。

《地区大会実行委員長 沓名俊裕君》

地区大会の案内と組織案の説明

《雑誌委員会委員長 深津正則君》

ロータリーの友、投稿紹介



## ■出席報告

亀島深里君

会員	59名
出席義務者	48名
出席	42名
欠席	6名
出席免除者の出席	9名
出席率	89.47%
修正出席率	7月6日 第2692回 96.55%

## ■ニコボックス報告

神谷明文君

本日のニコボックスメッセージの紹介



## ■クラブフォーラム

事業計画発表



親睦活動委員会委員長  
戸谷央君



雑誌委員会委員長  
深津正則君



会員選考委員会委員長  
野村繁雄君



会員増強委員会副委員長  
杉山淳一君



プログラム委員会委員長  
山口佳久君



広報委員会委員長  
岡田良三君



クラブ会報委員会委員長  
成田孝則君



ロータリー情報委員会委員長  
石原 昭君



ニコボックス委員会委員長  
神谷明文君



会場委員会委員長  
内藤教恵君

※発表内容につきましては、会員専用サイトのカテゴリ内「卓話」を閲覧してください。